

国勢調査2020

「日本に住む人や世帯」について知ること、生活環境の改善や防災計画など、私たちの生活に欠かせない様々な施策に役立てられる大切な調査です。

国や地方公共団体が正確な統計に基づいて、公正で効率的な行政を行うためには、日本に住むすべての人・世帯に漏れなく、正確な回答をしていただく必要がありますので、5年に1度の国勢調査へのご協力をお願いします。

インターネット回答期間

9月14日(月)

10月7日(水)

調査票(紙)での回答期間

10月1日(木)

10月7日(水)

調査の対象

令和2年10月1日現在、日本国内にふだん住んでいるすべての人(外国人を含む)及び世帯を対象とします。
上ノ国町内での調査対象者は、住民票の有無や国籍にかかわらず、令和2年10月1日を基準日として、3ヶ月以上上ノ国町に住んでいらっしゃる方や3ヶ月以上上ノ国町に住む見込みがあるすべての人と世帯になります。
なお、3ヶ月以上にわたる旅行や出稼ぎ、入院などで自宅を離れる方は、その旅行先や出稼ぎ先、病院での調査となります。

調査事項

①世帯員について

「男女の別」、「出生の年月」、「配偶者の有無」、「就業状態」、「従業地又は通学地」など15項目

②世帯について

「世帯員の数」、「住居の種類」の2項目

国勢調査回答の流れ

①調査員が各世帯を訪問し、調査書類を配布

②インターネットまたは書類による回答を選択し、調査内容を入力または記入

③返信用封筒に入れて送付または調査員が回収(インターネット回答は回収・返送不要です)

国勢調査の活用例

国勢調査から得られる統計は、国や地方公共団体が公正な行政運営を行うために利用されるとともに、他のさまざまな公的統計を作成する上で欠くことのできない基礎データとして用いられます。

また、企業や各種団体における需要予測や経営管理、学術・研究機関における研究など、様々な分野で幅広く活用されます。